

Q 2.花粉症はどんな症状が出るの？

A まず目のまわりがかゆくなり、まぶたがはれぼったくなり、結膜がはれます。重症になると結膜に浮腫が生じます(外から見えないくらいにはれる)。

かゆいので擦ったり、かいたりするとさらに悪化し、結膜や角膜を傷つけ、目がゴロゴロしたり、かすんだり、まぶしく感じたり、痛みが出たりします。ときには涙の洪水に襲われます。このほか鼻、のど、気管支、胃腸にもさまざまな症状が現われ、全身の倦怠感や発熱が出る場合もあります。

<アレルギー多発地帯>

まぶたは眼球をおおって、外からのいろいろな刺激から目を保護しています。

「アカンペー」で見えるまぶたの裏側から角膜(黒目)のふちまでおおっているのが結膜(白目)です。結膜は、涙と結膜から分泌される脂様の物質でいつもぬれていて、角膜が乾いて傷つきやすくなるのを防ぎ、眼球の動きを滑らかにするという重要な役割を果たしています。ところが、いつもぬれているので花粉がくっつきやすく、アレルギー反応の多発地帯となっています。

